(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出顧公開番号

特開平8-272277

(43)公開日 平成8年(1996)10月18日

(51) Int.Cl. ⁶		識別記号	庁内整理番号	FΙ			技術表示箇所
G 0 3 G	21/16			G 0 3 G	15/00	5 5 4	
	15/01	113			15/01	1 1 3 Z	
	15/08	112			15/08	112	
		506				506B	

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 7 頁)

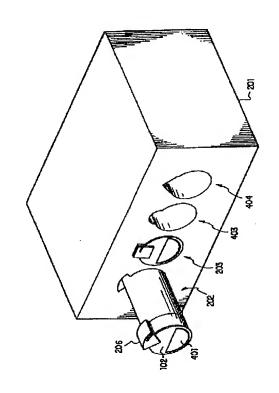
(21)出願番号	特願平8-57104	(71)出廣人	590000400
			ヒューレット・パッカード・カンパニー
(22)出顧日	平成8年(1996)3月14日		アメリカ合衆国カリフォルニア州パロアル
			ト ハノーパー・ストリート 3000
(31)優先権主張番号	404, 793	(72)発明者	ジェイムズ・ジェー・ギラード
(32)優先日	1995年3月15日		アメリカ合衆国アイダホ州ボイジー、ボッ
(33)優先権主張国	米国 (US)		クス3246・エイチ・シー・33
		(74)代理人	弁理士 上野 英夫

(54) 【発明の名称】 印刷装置

(57)【要約】

【目的】 印刷装置に使用されている正しいトナーを現 在の供給品が消耗したとき確実に取り替えるようにす る。

【構成】 印刷装置のハウジング201には各トナーに 一つずつレセプタクル(403、404)を備えてい る。各レセプタクルは独特のキーレセプタクルを備えて いる。取り替えトナーは各カラーについて一つずつのカ ートリッジ(202、203)に入る。カートリッジは エンドキャップが取付けられる共通本体から構成されて いる。エンドキャップには独特のキーレセプタクルの一 つだけと組み合う独特のキー(206)がある。各カー トリッジ(202、203)は正しいレセプタクルに着 脱可能に挿入される。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】複数の消耗品を使用する印刷装置におい て、前記装置は前記複数の消耗品の各々に一つずつ、各 々が独特のキーレセプタクルを備えている複数の円筒形 状のレセプタクル、

前記複数の消耗品の各々に一つずつ、各々が前記複数の レセプタクルに着脱可能に挿入することができる複数の カートリッジ、から構成され、前記各複数のカートリッ ジは第1の半径の円筒形断面を有し、閉じた第1の端お よび第2の端を有する本体、

前記本体の第2の端に取付けられたエンドキャップであ って、該エンドキャップは第2の半径まで突出する独特 のキーを備え、前記第2の半径は前記第1の半径より大 きく、前記独特のキーは前記独特のキーレセプタクルの うち対応する一つとのみ組み合うエンドキャップ、を有 する印刷装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は一般にカートリッジの取 り替えに関するものであり、更に詳細には、多色電子写 20 真式プリンタ等のカラー印刷装置のトナーカートリッジ の取り替えに関する。

[0002]

【従来の技術】電子写真式プリンタの分野で知られてい るように、電子写真式プリンタの写真面は最初一様な電 位に帯電し、次にそれを横断してレーザビームを走査す ることにより再生しようとする像に「露出される」。光 伝導体はそれにより光伝導体の表面に放電画素の行列を 構成する静電潜像を得る。白黒のプリンタでは、光伝導 体表面は一般に放電画素域に付着して像を形成する黒ト ナーを使用して現像する。その後、トナーの付着した光 伝導体表面を移転ステーションに運び、そこで像を媒体 シートに移す。

【0003】多色プリンタでは、相次ぐ像を対応するト ナーモジュールから供給される異なる色トナーを使用し て現像する。カラー印刷は通常光伝導体表面の連続回転 中、位置合わせして、供給される黄色、シアン、および マゼンタのトナーで行なわれる。プリンタは一般に黒ト ナーの入ったトナーモジュールをも備えている。

【0004】カートリッジ、またはトナー溜め、(ここ ではカートリッジという)の中のトナーが消費されるに つれて、カートリッジを取り替えなければならない。ト ナーカートリッジは同じ色の新しいカートリッジと取り 替えなければならない。この、似たもの同志に、取り替 えることにより新しいトナーが異なる色の古いトナーで 汚染される機会が減少する。似たもの同志の取り替えか ら得られる他の利益は、プリンタが各色の場所を検知す る必要がないので、プリンタの複雑さが減少することで ある。しかし、似たもの同志の取り替えではユーザが正 しい場所に正しい色を挿入する必要がある。

【0005】一つの方法はトナーカートリッジに色を付 けてトナーの色に対応させることである。この単純な解 決法はかなりな割合の色盲人口を考慮していない。他の 方法ではプリンタが正しい形式のトナーカートリッジが 挿入されていることを検知する必要がある。当業者はこ の検知には別のハードウェアおよびファームウェアが必 要であることを理解している。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】本発明の目的は、現在 10 の供給品が消費されると、カラープリンタ等のカラー印 刷装置に使用されている正しい色のトナーを確実に取り 替える装置を提供することにある。

[0007]

【課題を解決するための手段】プリンタ等のカラー印刷 装置には各カラートナーに一つずつ幾つかのレセプタク ル(receptacle)がある。各レセプタクルは独特のキーレ セプタクルを備えている。取り替えトナーは、幾つかの カラートナーの各色に対して一つずつあるカートリッジ に入る。カートリッジはエンドキャップが取付けられる 共通の本体から構成されている。エンドキャップには独 特のキーレセプタクルの一つだけと組み合う独特のキー がある。各カートリッジは正しいレセプタクルに着脱可 能に挿入される。

【0008】本発明は付図と関連して行なう下記詳細説 明を考察することにより更に良く理解される。

[0009]

【実施例】本発明は個々に例示する特定の実施例に限定 されない。図1を参照すると、カラー電子写真システム 10が、既知の仕方で、光伝導体表面14で被覆されて いるドラム12を備えている。ドラム12を図示してあ るが、当業者はどんな連続光伝導体表面14をも本発明 に採用できることを理解するであろう。静電帯電ステー ション16が光伝導体表面14がその下を通過するとき 光伝導体表面14を帯電させる。続いてレーザ18が予 備帯電している光伝導体表面14の所定の区域を露出し て異なる帯電レベルを示す像区域を作り出す。

【0010】電子写真システム10は、ラスター像バッ ファー32にある像情報と組み合わせて、像データをレ ーザ制御回路34を通してレーザ18に送るマイクロプ ロセッサ30により制御される。マイクロプロセッサ3 0はトナー供給制御モジュール36を操作する信号をも 発生する。トナー供給制御モジュール36はシアン、黄 色、マゼンタ、および黒のトナー、それぞれ38、4 0、42、および44を制御する信号を発生する。トナ 一調節ローラー48は光伝導体表面14に加えられるト ナーを圧縮すると共に加熱する。移転ローラー50は熱 および圧力を共に媒体シート52に与え、それによりト ナーを光伝導体表面14から媒体シート52に移すこと ができるようにする。

【0011】カラー印刷動作を行なうにあたり、ラスタ

一像バッファー32は少なくとも三つのカラー平面、た とえば、シアン、黄色、およびマゼンタを備えている。 ドラム12の回転と同期して、カラー平面が読み出さ れ、レーザ18を制御して特定のカラー平面像を光伝導 体表面14に作り出させる。トナー供給制御器36は適 切なトナーモジュール (たとえば、シアンモジュール3 8)を動作させ、露出シアン像を光伝導体表面14に発 現させる。その像を次にローラー48により調節し、ド ラム12の周りを静電帯電ステーション16を通過して 進め、ステーション16で光伝導体表面14が再び帯電 する。次に第2のカラー平面がラスター像バッファー3 2から読み出され、レーザ18を制御し、第2のカラー トナーを使用して現像しようとする光伝導体表面14の 区域を放電させる。(この点で、ドラム12に接触して いる媒体は存在せず、このような接触はすべてのカラー 平面が読み出されてレーザ18を位置合わせされた像を 作るように制御するまで生じないことに注目すべきであ る。) 露出/現像の動作は、光伝導体表面14がすべて のラスター像バッファー32に入っている像情報に従っ てトナー付着されるまで、シアン、黄色、および黒のト ナーステーションを通して、順次に、進行する。

【0012】カラー電子写真式プリンタ等のカラー印刷 装置の動作に関する上の簡単な説明から、マイクロプロ セッサ30は適格なカラー像を得るのに個々のカラーの 正しい場所を知っていなければならないことが明らかな はずである。本発明の好適実施例は独特のキーシステム を使用してトナーカートリッジがその割り当てられたレ セプタクルにだけ確実に挿入されることができるように している。好適実施例を最も良く図解している側面図を 図2に示す。ハウジング201はトナーカートリッジを 受けるように設計されたカラー電子写真システムの一部 を描いている。ハウジング201の中に四つの異なる着 色トナーカートリッジの各々に一つずつ、四つのレセプ タクルが形成されている。各レセプタクルには特定の着 色トナーカートリッジの対応するキーを受けるように設 計された独特のキー穴がある。したがって、独特のエン ドキャップを使用することにより、トナーカートリッジ 202は正しくないレセプタクルに偶然に挿入されるこ とはあり得ない。

【0013】図2のハウジングの他の長所は消費カート リッジの取り替えが容易であるということである。ほと んどの電子写真式作像システムではユーザが装置を開い てトナーカートリッジに再びアクセスする必要がある。 本発明の好適実施例を使用することにより、トナーカー トリッジは、カートリッジをパネルの後に隠す必要がな いように審美的に気持ちの良いように設計される。しか し、設計者が選択すれば本発明をキャビネットのドアー の後に使用することもできる。

【0014】図4は単一トナーカートリッジ202を示 す。各トナーカートリッジは共通のカートリッジ本体 50 説明してきたが、当業者には本発明の精神からまたは付

101および独特のエンドキャップ102から構成され ている。エンドキャップのキー206の形状はトナーカ ートリッジに入っている色を示す。カートリッジはカー トリッジ本体に適切なエンドキャップを設置することに より特定の色で呼ばれる。したがって、唯一種類の一層 複雑な本体101を製造するだけでよいから製造費用が 極小になる。当業者はカートリッジ本体101がトナー の相違のため変更を行なうことがあるが、本発明は本体 に対するこのような独特の設計を妨げないことを理解す 10 るであろう。

【0015】図4にはインジケータ104も図示されて いる。インジケータ104を照明することによりトナー カートリッジ202がハウジング201に正しく設置さ れていることをユーザに視覚フィードバックする。他 に、インジケータ104は閃光を発してトナーカートリ ッジ202にトナーが少ないかまたは全く無いことを示 すこともある。当業者はインジケータについて他の用途 および意味を工夫することができる。本発明をここに記 したこれらの機能に限定することを意味しない。好適実 20 施例では、インジケータ104はハウジング201から の光源により照明される着色レンズである。これをその ように配置することにより、使い捨てトナーカートリッ ジ202はインジケータ104に電力を供給する電気接 点が不要である。

【0016】図5はハウジング201に部分的に挿入さ れたカートリッジ202を示す斜視図である。先に説明 したように、カートリッジ202のエンドキャップはキ -206を備えるように形成されている。くぼみ401 がエンドキャップに形成され、トナーカートリッジ20 2をハウジング201から抜き出すときのユーザの指の 便利な掴み域となっている。また図5に見えるのはレセ プタクル403および404である。これら二つのレセ プタクルはそのそれぞれのトナーカートリッジを取り外 してその中のそれぞれのキーレセプタクルを示すように 図示されている。

【0017】図6はトナーカートリッジ202、20 3、204、205の斜視図を示す。各トナーカートリ ッジはすべてのトナーカートリッジについて同一の共通 本体101-101Cおよび独特のエンドキャップ10 2、207、208、および209を備えている。一つ のカートリッジに注目して、独特のエンドキャップ10 2は独特のキー206を備えている。一つのカートリッ ジを他のレセプクルに偶然挿入しないようにするのはこ の独特のキー206である。エンドキャップ102には トナーカートリッジ202をハウジング201から抜き 出すのにユーザがアクセスしやすいようにするくぼみ 4 01がある。また図6にはインジケータ104が図示さ れている。

【0018】本発明の好適実施例を図解し、その形態を

記した特許請求の範囲の範囲から逸脱することなくそれ に各種修正を行い得ることが容易に明らかである。

【0019】好適実施例を電子写真式プリンタ等のカラー印刷装置に関連して説明してきたが、本発明を他の形式の印刷方法に同等に適用することができる。たとえば、カラー軸外インクジェットプリンタはインクを幾つかの移動しない溜めに貯蔵している。溜めのインクが消費されるにつれて、溜めを取り替えなければならない。したがって、本発明を使用することにより、各溜めにキーを掛け、正しくキーの掛けられた溜めだけを挿入することができ、それにより正しいカラーインクを確実に所定位置に設置することができる。

【0020】以上、本発明の実施例について詳述したが、以下、本発明の各実施態様の例を示す。

(実施態様1). 複数の消耗品(38、40、42、4 4)を使用する印刷装置(10)において、前記装置は 前記複数の消耗品(38、40、42、44)の各々に 一つずつ、各々が独特のキーレセプタクルを備えている 複数の円筒形状のレセプタクル(403、404)、前 記複数の消耗品(38、40、42、44)の各々に一 つずつ、各々が前記複数のレセプタクル(403、40 4) に着脱可能に挿入することができる複数のカートリ ッジ(202、203、204、205)、から構成さ れ、前記各複数のカートリッジは第1の半径の円筒形断 面を有し、閉じた第1の端および第2の端を有する本体 (101、101A、101B、101C)、前記本体 (101、101A、101B、101C) の第2の端 に取付けられたエンドキャップ(102)であって、該 エンドキャップは第2の半径まで突出する独特のキー (208)を備え、前記第2の半径は前記第1の半径よ り大きく、前記独特のキー(208)は前記独特のキー レセプタクルのうち対応する一つとのみ組み合うエンド キャップ(102)、を有する印刷装置(10)。

【0021】(実施態様2). 前記カートリッジ(202、203、204、205)は更に前記本体(101、101A、101B、101C)および前記エンドキャップ(102、207、208、209)を境界とする空洞を備えており、前記消耗品(38、40、42、44)は前記空洞の中に入っている実施態様1に記載の印刷装置(10)。

【0022】(実施態様3).複数の着色トナー(38、40、42、44)を使用する印刷装置(10)において、前記装置は前記複数の着色トナー(38、40、42、44)の各色に一つずつ、各々が独特のキーレセプタクルを備えている複数のレセプタクル(403、404)、および前記複数の着色トナー(38、40、42、44)の各色に一つずつ、各々が前記複数のレセプタクルの一つに着脱可能に挿入することができる複数のカートリッジ(202、203、204、205)、から構成され、前記複数のカートリッジ(20

2、203、204、205)の各カートリッジは第1の端および第2の端を有する本体(101、101A、101B、101C)、および前記本体(101、101A、101B、101C)の前記第2の端に取付けられ、前記独特のキーレセプタクルの一つと組み合う独特のキー(206)を備えているエンドキャップ(102)、を有する印刷装置(10)。

【0023】(実施態様4).前記本体(101、10 1A、101B、101C)の前記第1の端は閉じて前 記本体の内側に空洞を形成している実施態様3に記載の 装置。

【0024】(実施態様5).前記エンドキャップ(102)の断面は一定半径の円筒形であり、前記独特のキー(206)は前記円筒形断面の前記半径より大きい一定半径まで突出している実施態様3に記載の装置。

【0025】(実施態様6)、媒体(52)にマークを 記すマーキング手段(10)、第1のトナー(38)、 第2のトナー(44)、第1のキーレセプタクルを有す る第1のレセプタクル(403)、第2のキーレセプタ クルを有する第2のレセプタクル(404)、前記第1 のレセプタクル(403)に着脱可能に挿入され、前記 第1のトナー(38)を収容し、第1の半径の円筒形断 面を有し、閉じた第1の端および第2の端を有する第1 の本体(101B)、前記第1の本体(101B)の前 記第2の端に取付けられ、前記第1の半径より大きい第 2の半径まで突出する第1のキー(208)を備え、前 記第1のキー(208)は前記第1のキーレセプタクル とのみ組み合う第1のエンドキャップ(208)、から 構成される第1のカートリッジ(204)、前記第2の レセプタクル(404)に着脱可能に挿入され、前記第 2のトナー(40)を収容し、第3の半径の円筒形断面 を有し、閉じた第1の端および第2の端を有する第2の 本体(101C)、および前記第2の本体(101C) の前記第2の端に取付けられ、前記第2の半径より大き い第4の半径まで突出する第2のキー(209)を備 え、前記第2のキー(209)は前記第2のキーレセプ タクルとのみ組み合う第2のエンドキャップ(20 9) 、を有する第2のカートリッジ(205)、を有す るプリンタ。

【0026】(実施態様7). 前記マーキング手段(10)は電子写真式プリンタである実施態様6に記載のプリンタ。

【0027】(実施態様8). 前記マーキング手段(10) はインクジェットプリンタである実施態様6に記載のプリンタ。

【0028】(実施態様9). 前記第1のカートリッジ(204)は更に第1の本体(101B)および第1のエンドキャップ(208)を境界とし、前記第1のトナー(38)を収容する第1の空洞を備えている実施態様50 6に記載のプリンタ。

7

【0029】(実施態様10). 前記第2のカートリッジ(205)は更に第2の本体(101C)および第2のエンドキャップ(209)を境界とし、前記第2のトナー(40)を収容する第2の空洞を備えている実施態様6に記載のプリンタ。

【0030】 (実施態様11). 媒体(52)への印刷 手段(10)であって、第1のトナー(38)、第2の トナー(44)、第1のキーレセプタクルを有する第1 のレセプタクル(403)、第2のキーレセプタクルを 有する第2のレセプタクル(404)、前記第1のレセ 10 プタクル(403)に着脱可能に挿入され、前記第1の トナー(38)を収容し、第1の半径の円筒形断面を有 し、閉じた第1の端および第2の端を有する第1の本体 (101B)、前記第1の本体(101B)の前記第2 の端に取付けられ、前記第1の半径より大きい第2の半 径まで突出する第1のキー(208)を備え、前記第1 のキー(208)は前記第1のキーレセプタクルとのみ 組み合う第1のエンドキャップ(208)、から構成さ れる第1のカートリッジ(204)、前記第2のレセプ タクル(404)に着脱可能に挿入され、前記第2のト 20 ナー(40)を収容し、第3の半径の円筒形断面を有 し、閉じた第1の端および第2の端を有する第2の本体 (101C)、および前記第2の本体(101C)の前 記第2の端に取付けられ、前記第2の半径より大きい第 4の半径まで突出する第2のキー(209)を備え、前 記第2のキー(209)は前記第2のキーレセプタクル とのみ組み合う第2のエンドキャップ(209)、を有 する第2のカートリッジ(205)、を有する印刷装 置。

[0031]

【発明の効果】以上のように、本発明を用いると、カラー印刷装置に使用されている正しい色のトナーを確実に取り替えることができる印刷装置を提供できるので、安価な機構で、高価な新しいトナーが異なる色の古いトナーで汚染されることを防ぐことができる。

*【図面の簡単な説明】

【図1】電子写真式作像システムのブロック図である。 【図2】本発明によるその正しいレセプタクルに挿入さ

れた四つのトナーカートリッジを示す。

【図3】カートリッジを正しくないカートリッジに挿入 しようとした結果を示す。

【図4】トナーカートリッジの斜視図であり、共通本体および独特のエンドキャップを示している。

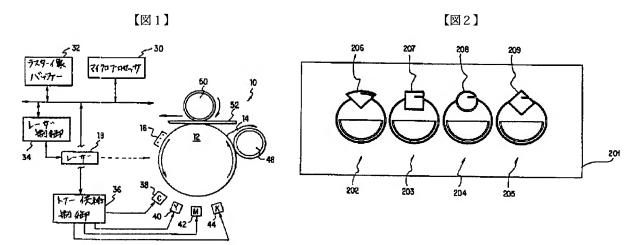
【図5】挿入途中のトナーカートリッジを示す。

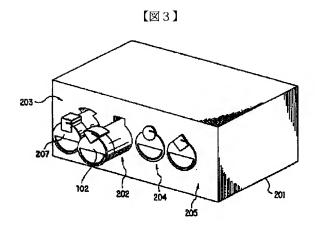
【図6】すべてのトナーカートリッジの斜視図であり、 共通本体および独特のエンドキャップを示している。 【符号の説明】

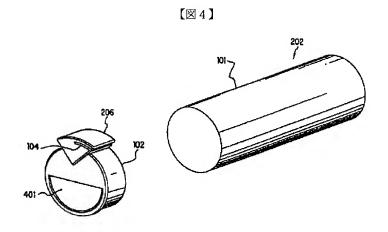
- 10 カラー電子写真システム
- 12 ドラム
- 14 光伝導体表面
- 16 静電帯電ステーション
- 18 レーザ
- 30 マイクロプロセッサ
- 32 ラスター像バッファー
- 34 レーザ制御回路
- 36 トナー供給制御モジュール
- 38、40、42、44 トナー
- 48 トナー調節ローラー
- 50 移転ローラー
- 52 媒体シート

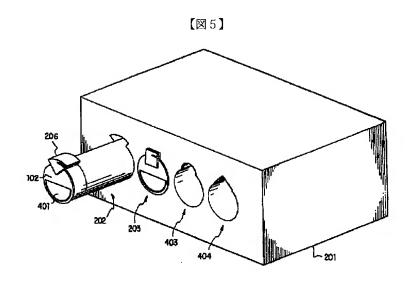
101、101A、101B、101C カートリッジ本体

- 102 エンドキャップ
- 201 ハウジング
- 30 202-205 トナーカートリッジ
 - 206 #-
 - 207-209 エンドキャップ
 - 401 くぼみ
 - 403、404 レセプタクル

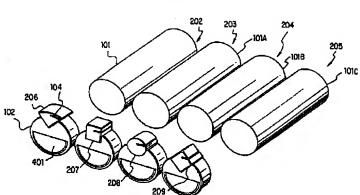












【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分 【発行日】平成15年5月21日(2003.5.21)

【公開番号】特開平8-272277

【公開日】平成8年10月18日(1996.10.18)

【年通号数】公開特許公報8-2723

【出願番号】特願平8-57104

【国際特許分類第7版】

G03G 21/16 15/01 113 15/08 112 506 [FI] G03G 15/00 554 15/01 113 Z 15/08 112

【手続補正書】

【提出日】平成15年2月12日(2003.2.1 2)

506 B

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】<u>複数の消耗品を使用する印刷装置におい</u>て、

<u>前記複数の消耗品の各々が一つずつ有している、独特の</u> <u>キーレセプタクルを備えた複数の円筒形状のレセプタク</u> ルと、

<u>前記複数の消耗品の各々が一つずつ有している、前記複数のレセプタクルに着脱可能に挿入することができる複</u>数のカートリッジと、を備え、

前記各複数のカートリッジは、第1の半径の円筒形断面を有し、かつ閉じた第1の端および第2の端を有する本体と、前記本体の第2の端に取付けられたエンドキャップであって、第2の半径まで突出する独特のキーを有し、前記第2の半径は前記第1の半径より大きく、前記独特のキーは前記独特のキーレセプタクルのうちの一つと組み合う、エンドキャップを備える、ことを特徴とする印刷装置。

【請求項2】前記カートリッジは前記本体および前記エンドキャップを境界とする空洞を備え、前記消耗品は前記空洞の中に収容されることを特徴とする請求項1に記載の印刷装置。

【請求項3】複数の着色トナーを使用する印刷装置において、

前記複数の着色トナーが各色に一つずつ有している、独特のキーレセプタクルを備えた複数のレセプタクルと、前記複数の着色トナーが各色に一つずつ有している、前記複数のレセプタクルの一つに着脱可能に挿入することができる複数のカートリッジと、を備え、

前記複数のカートリッジの各カートリッジは、第1の端 および第2の端を有する本体と、前記本体の前記第2の 端に取付けられ、前記独特のキーレセプタクルの一つと 組み合う独特のキーと、を有するエンドキャップを備え る、ことを特徴とする印刷装置。

【請求項4】前記本体の前記第1の端は閉じて前記本体の内側に空洞を形成していることを特徴とする請求項3 に記載の装置。

【請求項5】前記エンドキャップの断面は所定の半径の 円筒形であり、前記独特のキーは前記円筒形断面の前記 半径より大きい所定の半径まで突出していることを特徴 とする請求項3に記載の装置。

【請求項6】媒体にマークを記すマーキング手段と、 第1のトナーと、

第2のトナーと、

第1のキーレセプタクルを有する第1のレセプタクルと

第2のキーレセプタクルを有する第2のレセプタクル と

<u>前記第1のレセプタクルに着脱可能に挿入され、前記第1のトナーを収容する第1のカートリッジと、</u>

前記第2のレセプタクルに着脱可能に挿入され、前記第 2のトナーを収容する第2のカートリッジと、を備え、 前記第1のカートリッジは、第1の半径の円筒形断面を 有し、かつ閉じた第1の端および第2の端を有する第1 の本体と、前記第1の本体の前記第2の端に取付けられ、前記第1の半径より大きい第2の半径まで突出し、 前記第1のキーレセプタクルと組み合う第1のキーを有する第1のエンドキャップと、を備え、

前記第2のカートリッジは、第3の半径の円筒形断面を 有し、かつ閉じた第1の端および第2の端を有する第2 の本体と、前記第2の本体の前記第2の端に取付けられ、前記第2の半径より大きい第4の半径まで突出し、 前記第2のキーレセプタクルと組み合う第2のキーを有する第2のエンドキャップと、を備える、ことを特徴と するプリンタ。

【請求項7】前記マーキング手段は電子写真式プリンタ

であることを特徴とする請求項6に記載のプリンタ。 【請求項8】前記マーキング手段はインクジェットプリンタであることを特徴とする請求項6に記載のプリンタ。

【請求項9】前記第1のカートリッジは第1の本体および第1のエンドキャップを境界とし、前記第1のトナーを収容する第1の空洞を備えることを特徴とする請求項6に記載のプリンタ。

【請求項10】前記第2のカートリッジは第2の本体および第2のエンドキャップを境界とし、前記第2のトナーを収容する第2の空洞を備えることを特徴とする請求項6に記載のプリンタ。